

会 告

Design Symposium 2004 参加募集

共催：日本設計工学会（幹事学会）、日本機械学会、精密工学会、日本建築学会、日本デザイン学会、（他学協会にも依頼中）

後援：日本学術会議 人工物設計・生産研究連絡委員会 設計工学専門委員会、the Design Society

開催日 2004年7月8日（木）、9日（金）

会 場 東京大学山上会館〔東京都文京区本郷7-3-1、TEL 03-3818-3008、地下鉄丸の内線「本郷三丁目」駅下車、徒歩8分
詳しくは、東京大学本郷キャンパス（<http://www.u-tokyo.ac.jp/jpn/campus/map/map01.html>）、山上会館（<http://www.u-tokyo.ac.jp/jpn/campus/map/map01/e11-j.html>）の案内図を参照してください。]

趣 旨

現代社会の諸問題は複雑・曖昧なものが多く、これまでのような特定の専門領域の知識に基づくアプローチでは解決困難なことが多くなってきています。"Design"関連の問題解決にも、領域横断的な知識と異質な主体のコラボレーションによる新たなアプローチが強く求められてきています。

これまで20年間にわたり設計シンポジウムを開催し（日

本機械学会、精密工学会、人工知能学会、日本設計工学会の4学会の共催）、機械設計関連のテーマを中心に議論され、一応の成果が得られました。今回より、「設計」や「デザイン」を包含する上位概念としての"Design"を対象を広げ、日本機械学会、精密工学会、日本設計工学会、日本建築学会、日本デザイン学会の5学会の共催により、設計・デザイン支援、環境との調和、人との協調、等の横断的なテーマを扱うDesign Symposiumを企画致しました。さらなる発展を期するため、2005年からは学会連合組織による運営を検討しており、国際学会との連携も視野に入れております。本シンポジウムは、領域横断的な重要テーマに絞り、第一線でご活躍の研究者・設計者の方々による特別講演・招待講演、および一般講演での密度の濃い講演・討論を行います。さらに、領域横断的なテーマや学会連合に関する総合討論も企画しております。

この新しいDesign Symposiumの開催意図を是非ご理解いただき、積極的なご参加をお願いいたします。

特別講演

「設計の科学」 吉川弘之（産総研）

招待講演

(IT1)「生活の現場から出発するデザイン」清水忠男（千葉

- 大)
(IT2)「競争力の源泉としての製品設計と計算機援用技術の効用」木村文彦(東京大)
(IT3)「建築・都市分野における設計・デザイン研究の展開」門内輝行(京都大)

懇親会

2004年7月8日(木) 18:30より 山上会館1階談話ホール
懇親会費については、参加登録者は無料となります。

登録参加費

共催学会 正会員10,000円(論文集代を含む)
学生会員で登壇者の場合は5,000円(論文集代を含む)
学生会員で聴講のみの場合は無料(論文集なし)
非会員13,000円(論文集代を含む)

参加申込要領

A4判の用紙に"Design Symposium 2004参加申込み"と題記し、氏名、所属学会名、会員資格、連絡先住所、所属、電話・Fax番号、電子メールアドレス、懇親会への出欠予定を明記して、下記の参加申込先までFax、または郵便にてお送りください(発表者の方も参加申込みが必要です)。参加費は当日会場にてお支払い下さい。

参加申込締切

2004年6月28日(月)

参加申込書送付先

参加申込書は幹事学会(日本設計工学会)まで郵送にてお送りください。

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17
日本設計工学会「Design Symposium 2004」係(担当:岩城)
TEL:03-5348-6301, Fax:03-5348-6280

問合せ先

プログラムの詳細などについては、今後、日本設計工学会Webページ(<http://www.jsde.or.jp>)または日本機械学会設計工学・システム部門Webページ(<http://www.jsme.or.jp/dsd>)をご覧ください。一般的事項に関しては、下記運営委員長ま

でお問い合わせください。

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学工学部機械工学科 綿貫啓一
TEL/FAX 048-858-3433, E-mail: watanuki@mech.saitama-u.ac.jp

プログラム概要

7月8日(木)

9:50-12:00 一般講演(2室 12件)
13:00-13:50 特別講演「設計の科学」吉川弘之(産総研)
14:00-17:10 一般講演(2室 18件)
17:20-18:00 招待講演「生活の現場から出発するデザイン」清水忠男(千葉大)
18:00-18:30 総合討論「Design Symposium 経緯と発展」
18:30-20:30 懇親会(山上会館 1階 談話ホール)

7月9日(金)

9:30-12:00 一般講演(2室 14件)
13:00-13:40 招待講演「競争力の源泉としての製品設計と計算機援用技術の効用」木村文彦(東京大)
13:40-14:20 招待講演「建築・都市分野における設計・デザイン研究の展開」門内輝行(京都大)
14:30-18:20 一般講演(2室 22件)

※一般講演に関しましては、総数65件を予定しております。2室に分かれて講演していただきます。

プログラム詳細に関しては、日本設計工学会Webページ(<http://www.jsde.or.jp>)などで公開しております。是非、ご確認ください。参考までに以下には、カテゴリと講演件数を示します。

CAE 6件, ユニバーサルデザイン/ユーザビリティ 6件, 価値/DfX 4件, 概念設計と知識管理 4件, 設計教育 6件, 空間と情報のデザイン 6件, 最適化 12件, 設計プロセスとコラボレーション 6件, 設計支援 9件, 設計論 6件